

Wealth Management Workstation

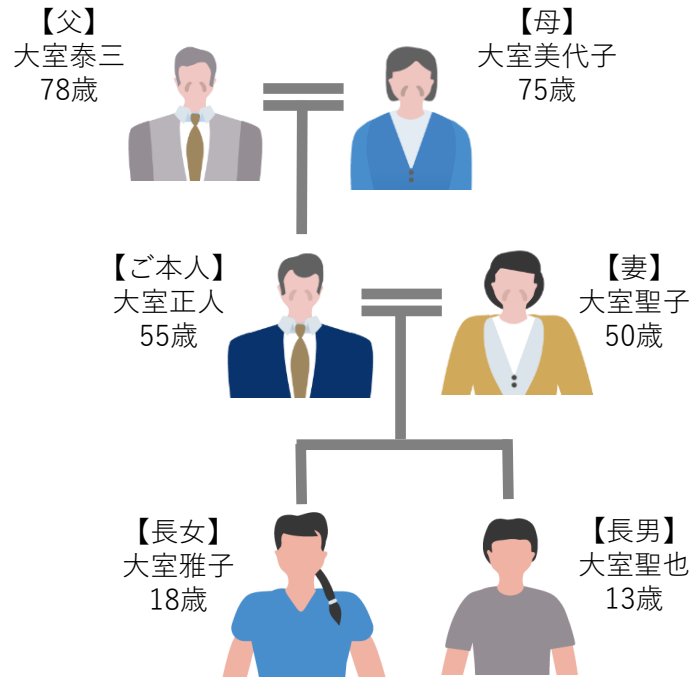
～ ケーススタディ ～
(大室正人氏の場合)
両親の相続対策と自らの
リタイアメントプランニングの同時実現

ケーススタディの概要 <大室家の場合>

<ケーススタディ概要>

- 大室正人氏（仮名）は、55歳、産業医・医療系スタートアップ経営を行っている。郊外に一軒家を所有しており、ローンは返済済みである。
- 趣味はアート、森林浴、ホームシアター。
- 家族構成は、妻50歳で、2名の子供を設けている。
- 金融資産約4,000万円、自社株3,800万円、不動産約3,200万円を保有している状況である。住宅ローンは全て返済済みである。

<ご家族情報>



<保有資産>

| 所有者 | 種類 | 名前 | 金額 |
|-----|-------|--------------|---------|
| ご両親 | 金融資産 | 預貯金 | 4,000万円 |
| | | 国内株式 | 4,000万円 |
| | | 外国債券 | 2,000万円 |
| | 不動産 | 土地（自宅）*1 | 7,000万円 |
| | | 建物（自宅）*2 | 3,000万円 |
| 本人 | 金融資産 | 預貯金 | 1,000万円 |
| | | 国内株式投資信託 | 2,000万円 |
| | | 外国株式投資信託 | 1,000万円 |
| | 非上場株式 | (株)メディカルワン*3 | 3,800万円 |
| | 不動産 | 土地（自宅）*1 | 1,200万円 |
| | | 建物（自宅）*2 | 2,000万円 |

*1 自宅土地は小規模宅地の特例を適用した相続税評価額

*2 家屋は固定資産税評価額

*3 自社株は相続税法財産評価基本通達に基づく評価

<問題点とニーズ>

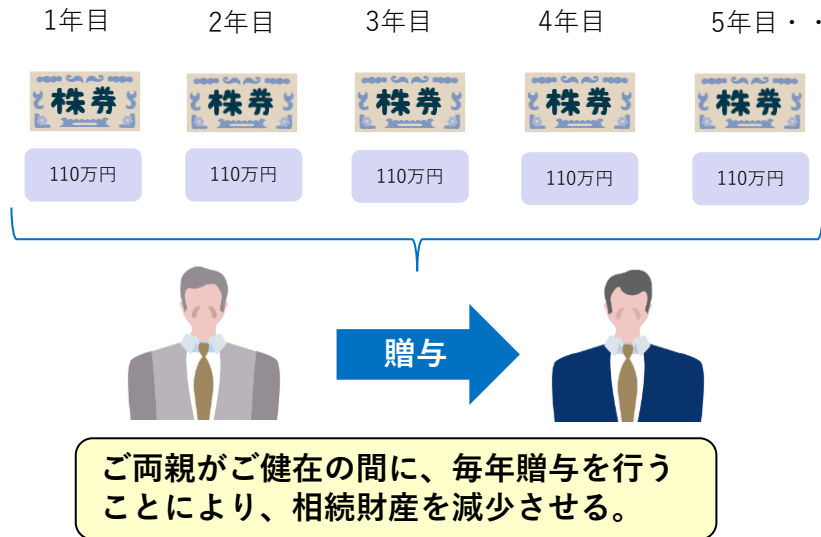
- ・ 現状両親はピンピンしているが、10年～15年後、親からの相続対策と、自身のリタイアメントプランをほぼ同時期に立てる必要がある。
- ・ 両親の相続税の納税原資やリタイアメント後の老後資金の確保に向けて、今まで積極的でなかった資金運用にも力をいれていきたい、相続税対策と合わせて今後の金融資産及びリタイアメントプランニングについて、今一度見直しを図りたい。

ご家族の課題は、ご両親が亡くなった際に負担すべき相続税額の把握、相続税額の納税原資や老後資金を世界分散投資によって確保したいと考えている。

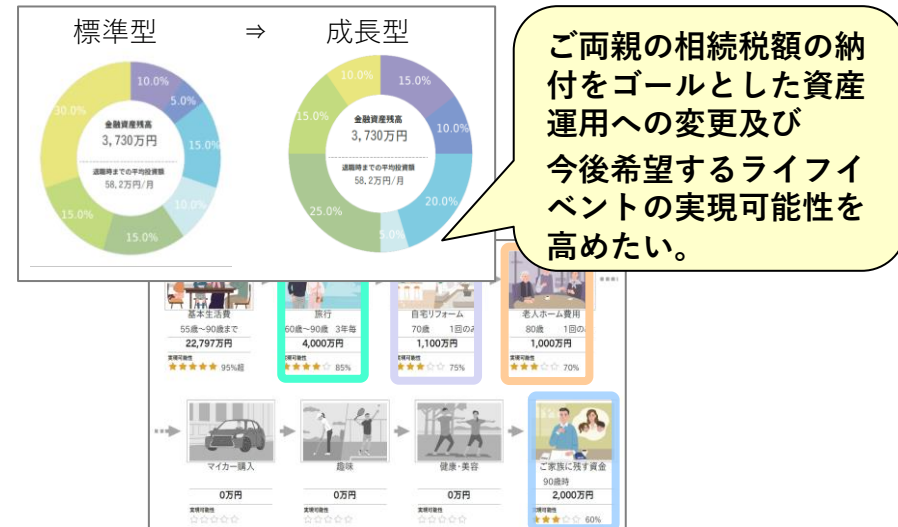
従って①預貯金(4,000万円)の生前贈与（暦年贈与）の検討②ご両親に係る相続税の納税原資を確保すべく今後の資産運用の検討のご提案を行うこととした。

<ご提案>

① 生前贈与（暦年贈与）の検討



② 今後の資産運用の検討



対策① <生前贈与(暦年贈与)の検討>

暦年課税とは、少額の贈与を長く行うことにより、相続財産を減額することができる課税方式です。そのため、暦年贈与を相続対策として使う場合には、とても有効かつ、税務リスクの少ない対策と言えます。毎年の贈与契約を明確にするため、贈与者と受贈者の署名押印を行った贈与契約書を作成し、公証人役場で確定日付を取りましょう。

暦年贈与の内容

- ・年間110万円（基礎控除額）以下の贈与なら非課税で、110万円を超えた部分が、贈与税の課税対象となります。
- ・特例贈与として、20歳以上の子・孫への贈与は軽減税率が適用されます。



10年間100万円の暦年贈与を行うことにより300万円も相続税額が減少！！

① 生前贈与無しのケース



| | |
|--------------|--------------|
| 相続税額 | 770万円 |
| 贈与税額 | 0万円 |
| Total | 770万円 |

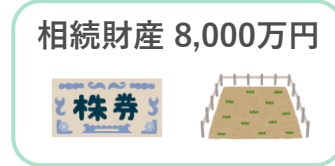
② 毎年100万円贈与×10年間×1人



| | |
|--------------|--------------|
| 相続税額 | 620万円 |
| 贈与税額 | 0万円 |
| Total | 620万円 |

150万円
減少！

③ 毎年100万円贈与×10年間×2人



| | |
|--------------|--------------|
| 相続税額 | 470万円 |
| 贈与税額 | 0万円 |
| Total | 470万円 |

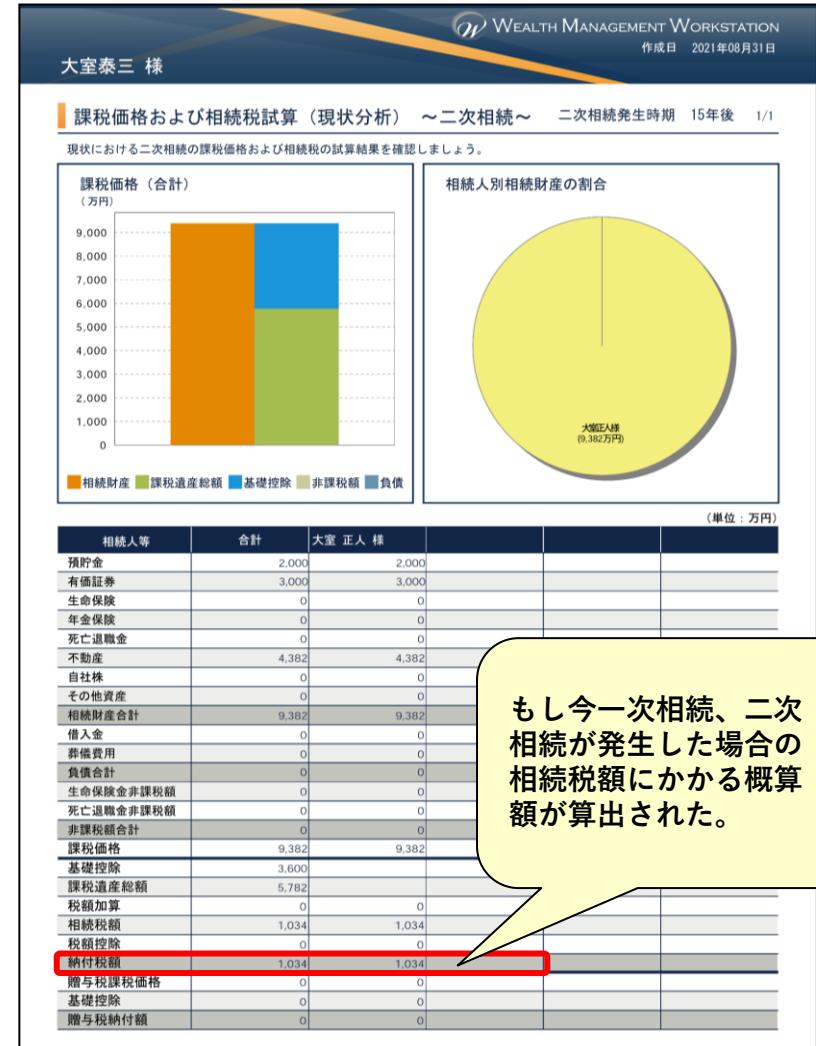
300万円
減少！

<現状>

概算一次相続税額



概算二次相続税額



もし今一次相続、二次相続が発生した場合の相続税額にかかる概算額が算出された。

< 対策後 > 預貯金を生前贈与する

4,000万円の預貯金について、大室泰三氏から大室正人氏へ年間400万円を10年間暦年贈与(生前贈与)を行う。10年間の贈与税額合計額は、335万円となります。

1年間の贈与税額の計算式*1
 $(400万円 - 基礎控除110万円) \times 15\% - 10万円 = 33.5万円$

*1 贈与税率は贈与額、贈与者と受贈者の関係により変わります。
 詳細は下記の国税庁ホームページ参照
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/zoyo/4408.htm>

| | 現状 | 対策後 | 差額 |
|--------------|----------------|----------------|--------------|
| 一次相続税額 | 1,484万円 | 884万円 | 600万円 |
| 二次相続税額 | 1,034万円 | 556万円 | 478万円 |
| 贈与税額 | 0万円 | 335万円 | -335万円 |
| Total | 2,518万円 | 1,775万円 | 743万円 |

概算一次相続税額

(単位: 万円)

| 相続人等 | 合計 | 大室 英代子 様 | 大室 正人 様 |
|---------------|------------|----------|------------|
| 預貯金 | 0 | 0 | 0 |
| 有価証券 | 6,000 | 3,000 | 3,000 |
| 生命保険 | 0 | 0 | 0 |
| 年金保険 | 0 | 0 | 0 |
| 死亡退職金 | 0 | 0 | 0 |
| 不動産 | 8,764 | 4,382 | 4,382 |
| 自社株 | 0 | 0 | 0 |
| その他資産 | 0 | 0 | 0 |
| 相続財産合計 | 14,764 | 7,382 | 7,382 |
| 借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 葬儀費用 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 生命保険金非課税額 | 0 | 0 | 0 |
| 死亡退職金非課税額 | 0 | 0 | 0 |
| 非課税額合計 | 0 | 0 | 0 |
| 課税価格 | 14,764 | 7,382 | 7,382 |
| 基礎控除 | 4,200 | | |
| 課税遺産総額 | 10,564 | | |
| 税額加算 | 0 | 0 | 0 |
| 相続税額 | 1,769 | 884 | 884 |
| 税額控除 | 884 | 884 | 0 |
| 納付税額 | 884 | 0 | 884 |
| 贈与税課税価格 | 2,900 | 0 | 2,900 |
| 基礎控除 | 1,100 | 0 | 1,100 |
| 贈与税納付額 | 335 | 0 | 335 |

概算二次相続税額

| 相続人等 | 合計 | 大室 正人 様 |
|-------------|------------|------------|
| 預貯金 | 0 | 0 |
| 有価証券 | 3,000 | 3,000 |
| 生命保険 | 0 | 0 |
| 年金保険 | 0 | 0 |
| 死亡退職金 | 0 | 0 |
| 不動産 | 4,382 | 4,382 |
| 自社株 | 0 | 0 |
| その他資産 | 0 | 0 |
| 相続財産合計 | 7,382 | 7,382 |
| 借入金 | 0 | 0 |
| 葬儀費用 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 0 | 0 |
| 生命保険金非課税額 | 0 | 0 |
| 死亡退職金非課税額 | 0 | 0 |
| 非課税額合計 | 0 | 0 |
| 課税価格 | 7,382 | 7,382 |
| 基礎控除 | 3,600 | |
| 課税遺産総額 | 3,782 | |
| 税額加算 | 0 | 0 |
| 相続税額 | 556 | 556 |
| 税額控除 | 0 | 0 |
| 納付税額 | 556 | 556 |
| 贈与税課税価格 | 0 | 0 |
| 基礎控除 | 0 | 0 |
| 贈与税納付額 | 0 | 0 |

対策を講じた結果、贈与税・相続税の合計額で約750万円税金負担額が減少した！！

< 暦年贈与額最適化分析 >

WEALTH MANAGEMENT WORKSTATION (以下、「WMW」)にて、暦年贈与額最適化分析を行います。
 当該暦年贈与額最適化分析を基に暦年贈与を行うことにより、現状の一次相続、二次相続にかかる相続額と贈与額のトータルの税負担が最小化となり節税効果が期待できます。

大室泰三 様
WEALTH MANAGEMENT WORKSTATION
作成日 2021年10月26日

暦年贈与額最適化分析

ご家族の情報 (ご本人様+法定相続人)

| | | | |
|--------|-----------|-----|----|
| 大室 泰三 | 昭和18年1月1日 | 78歳 | 男性 |
| 大室 美代子 | 昭和21年1月1日 | 75歳 | 女性 |
| 大室 正人 | 昭和41年1月1日 | 55歳 | 男性 |

課税価格試算

一次相続

二次相続

| 課税価格の試算 (単位: 万円) | 一次相続 | 二次相続 |
|------------------|---------------|---------------|
| 預貯金 | 4,000 | 2,000 |
| 有価証券 | 6,000 | 3,000 |
| 生命保険 | 0 | 0 |
| 年金保険 | 0 | 0 |
| 退職貯蓄 | 0 | 0 |
| 不動産 | 10,000 | 5,000 |
| 自社保 | 0 | 0 |
| その他財産 | 0 | 0 |
| 相続財産合計 | 20,000 | 10,000 |
| 葬儀費用 | 0 | 0 |
| 借入金 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 0 | 0 |
| 生命保険金非課税額 | 0 | 0 |
| 死亡退職金非課税額 | 0 | 0 |
| 非課税額合計 | 0 | 0 |
| 課税価格 | 20,000 | 10,000 |
| 基礎控除 | 4,200 | 3,600 |
| 課税遺産総額 | 15,800 | 6,400 |

贈与計画の内容

| 贈与を受ける人数 | 贈与期間 | 適用される贈与税 | 配偶者の相続割合 | 法定相続人 |
|----------|------|----------|----------|-------|
| 1人 | 10年 | 特別税率 | 50.00% | 2人 |

適用される贈与税について、平成27年1月1日より、直系尊属※1から贈与により財産を取得した受贈者については「特別税率※2」が適用されます。それ以外の場合は、「一般税率」が適用されます。
 ※1 直系尊属とは、自分および自分の直系尊属、父母や祖父母など。 ※2 贈与を受けた年の1月1日時点で20歳以上の受贈者の場合に適用。

暦年贈与額最適化の分析結果

最適贈与額は **580万円**です。

1人の方に 一人当たり年間 **580万円**、合計 **580万円**を
 10年間贈与すると、納税額は **950万円**軽減されます。

毎年、一人当たりの贈与税額は **64万円**、合計 **64万円**です。

納税額の比較

暦年贈与対策前後の納税額を確認しましょう。

| | 贈与対策前 | 贈与対策後 | 差額 |
|-----------|--------------|--------------|------------|
| 相続税 | 2,890 | 1,300 | 1,590 |
| 一次相続 | 1,870 | 800 | 870 |
| 二次相続 | 1,220 | 500 | 720 |
| 贈与税 | 0 | 640 | -640 |
| 合計 | 2,890 | 1,940 | 950 |

暦年贈与対策の効果

対策前の相続税総額: 2,890万円
 対策後の納税総額: 1,940万円
 最適年間贈与額: 580万円

仮に1人に10年間暦年贈与を行う場合には、最適贈与額は580万円！！
 納税額が950万円も減少！！

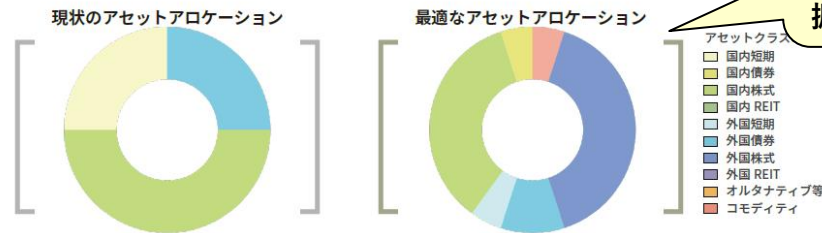
<最適なアセットアロケーション>

- ゴールベースプランニングシステムDesign Your Goal（以下、「DYG」）にて、保有している金融資産について、最適なアセットアロケーション（資産配分案）の設計と金融資産の運用可能性、資金枯渇年齢、複数のゴールの達成可能性が予想できます。
- 大室正人さんのリスク許容度、投資期間に最適な各資産への投資比率を導出します。各アセットクラスに整合的なインデックスファンド又は、ETFに組替えます。

人生100年時代に備える資産運用のご提案

組替え商品のご提案

アセットアロケーションの比較



※コア投資以外の金融資産残高は0万円となります。

| アセットクラス | 現状のアセットアロケーション | | 最適なアセットアロケーション | | 組替 金額 (単位:万円) | 組替え商品提案 |
|----------|----------------|-------|----------------|-------|---------------------|---------------------------------|
| | 金額 (単位:万円) | 比率 | 金額 (単位:万円) | 比率 | | |
| 国内短期 | 1,000 | 25.0% | 0 | 0.0% | ▲1,000 | |
| 国内債券 | 0 | 0.0% | 200 | 5.0% | 200 | 国内債券で運用する金融商品への組み替えをご提案いたします。 |
| 国内株式 | 2,000 | 50.0% | 1,400 | 35.0% | ▲600 | |
| 国内 REIT | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | |
| 外国短期 | 0 | 0.0% | 200 | 5.0% | 200 | |
| 外国債券 | 1,000 | 25.0% | 400 | 10.0% | ▲600 | |
| 外国株式 | 0 | 0.0% | 1,600 | 40.0% | 1,600 | 外国株式で運用する金融商品への組み替えをご提案いたします。 |
| 外国 REIT | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | |
| オルタナティブ等 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | |
| コモディティ | 0 | 0.0% | 200 | 5.0% | 200 | コモディティで運用する金融商品への組み替えをご提案いたします。 |

外国短期5%、外国債券に40%、コモディティに5%等、外国資産比率を50%投資する効率的なポートフォリオをコアポートフォリオとして、長期世界分散投資を継続します。

<ライフシミュレーションの見直し>

DYGにて、ご提案したアセットアロケーションで資産運用した場合のライフイベントの実現可能性の見える化を行うことができます。

人生100年時代に備える 資産運用のご提案

ゴールベースプランニング(提案後)

ご提案したアセットアロケーションで資産運用した場合のライフイベントの実現可能性を予測しています。ライフイベントは優先順位が高い順に並べています。

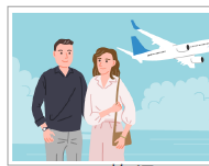


基本生活費

56歳～90歳まで

20,785万円

実現可能性
★★★★☆ 90%



旅行

55歳～70歳

750万円

実現可能性
★★★★☆ 85%

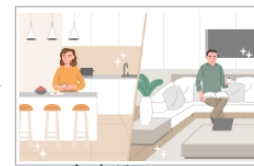
金融資産の組み換えを行った結果、他のライフイベントを達成しつつ、相続税の納税原資の確保ができた！！

趣味

55歳～90歳

2,040万円

実現可能性
★★★★☆ 60%



自宅リフォーム

70歳

1,000万円

実現可能性
★★★☆☆ 50%



マイカー購入

0万円

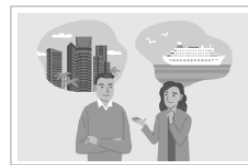
実現可能性
☆☆☆☆☆



老人ホーム入居費用

0万円

実現可能性
☆☆☆☆☆



その他

0万円

実現可能性
☆☆☆☆☆



ご家族に残す資金

90歳時

2,000万円

実現可能性
★★★☆☆ 40%